

学体連会報

発 行 所

発行日・昭和 54 年 6 月 30 日
東京都渋谷区代々木神園 3 番 1 号
オリンピック記念青少年総合センター内
財団法人日本学校体育研究連合会
編集責任者 理事長 重 田 一

女子教員は体育指導ができないか

会 長 大 石 三 四 郎

5月26日(土)偶然のチャンスで、東京の順天堂大学で開かれた体育科教育法の発表会に出てみた。そこで、もらったプリントの要約をあげてみよう。

水泳のキラいな6年生の記録と、それに対する女子教員の記録がある。その内容は水泳のできない男子児童がいろいろと抱く水の恐怖、水泳の時間から逃げようとする気持、それから起るストレス。先生に執拗に頑張られてとうとう逃げきれずに先生と共に水に入る。先生の腕にしがみつく。洗面器に顔をつける。呼吸の練習。とうとう25m完泳できるようになる。そのときの喜び。そのとき、この女子教員の喜び方。発表が終わると、司会していたお茶の水女子大学の梅本二郎教授は、「先生は月給を3倍もらっていますか」というほどの内容発表が続く。5月14

日に文部省の初中局で、小学校体育の不振は、女子教員の数がふえたからだとする話を聞いた。確かに、そうであろう。しかし、私はこの埼玉県の川越市立中央小学校の森道子先生は、逆に女子の先生だからこそ、こんなに情熱を燃やせるのではないかと思った。隣の人が、「あの先生は独身かしら」とつぶやいた。私は、独身であろうと、結婚していようと、それは問題がないと思った。

私は国はもう一度、小学校教員の現職教育として、特別修士過程(2年、または1年在学後あと1年現職にありながら修学)を、これからできる国立の体育大学につくったらと思った。
(筑波大学名誉教授・国立特殊教育総合研究所長)

全国評議員会・理事会 (報告)

本年3月28日、オリンピック記念青少年総合センター(第6棟会議室)において開催した。当日は全国各地から多数ご出席いただき、昭和54年度事業計画および収支予算案の審議を始め、学体連運営に関する課題について、終始熱心な協議を経て、予定の議事をご承認願ひ、本年度の発足に備えることができました。

以下、当日決定された主なる事項を記し、ご報告いたします。

1. 昭和54年度事業計画

1. 第18回全国学校体育研究大会

昭和54年11月21日(水)・22日(木) 東京都において開催

2. 第29回全国保健体育優良校・第9回体育功労者表彰

昭和54年11月21日(水) 午前10時より。第18回全国大会の開会式に続いて行う。

3. 第10回全国学校体育指導者講習会

中央会場 8月16日(木)・17日(金) 教育機器の活用

4. 助 成 事 業

(1) 研究学校助成

(2) 研究調査助成

(3) 全国大会研究調査助成

(4) 「学校体育研究」の作成

5. 体育用品の研究調査ならびに推せん

6. 体育施設用具の研究調査

7. 会 報 の 発 行

8. 諸団体との連絡提携

2. 寄附金等募金協力について

学体連の財源確保を図るため、本年度から全国評議員、理事の協力を得て、寄附金募集や賛助会員入会斡旋等をお願いしたいとの提案に対し、万場一致承認されました。

具体的方法については改めて文書をもって、評議員、理事の方々に依頼します。

3. 加盟分担金の増額について

学体連の加盟分担金は、発足当初から現在に至るまで据置きされており、これまで各方面から増額の必要性が求められました。

本部におきましては、再三にわたって協議した結果、昭和55年度より増額したいとの意図で、今回評議員会、理事会に諮って同意を得ました。

増額の限度については、常務理事会に一任されました。最少限度、現在の倍額となる見込みにつき、来年度に備えて対応されるよう、あらかじめお願いいたします。

なお、当日は以上のほか昭和53年度の事業および会計報告、役員等の選任など承認されましたが、内容は省略いたします。

4. 昭和54年度収支予算書

自 昭和54年4月1日
至 昭和55年3月31日

収入の部		【一般会計】		
科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減(△)	
1. 分担金等	2,610,000	2,700,000	△ 90,000	
(1) 加盟団体分会	610,000	700,000	△ 90,000	
(2) 賛助金	2,000,000	2,000,000	0	
2. 基金収入	260,000	320,000	△ 60,000	
(1) 基金収入	260,000	320,000	△ 60,000	
3. 事業収入	180,000	240,000	△ 60,000	
(1) 研究大会	0	0	0	
(2) 講習会	180,000	240,000	△ 60,000	
4. 寄付金	1,000,000	1,600,000	△ 600,000	
(1) 一般寄付	1,000,000	1,600,000	△ 600,000	
5. 補助金	1,000,000	1,000,000	0	
(1) スポーツ団補助金	1,000,000	1,000,000	0	
6. 雑収入	350,000	300,000	50,000	
(1) 雑収入	350,000	300,000	50,000	
7. 繰越金	500,000	506,800	△ 6,800	
小計	5,900,000	6,666,800	△ 766,800	
収入の部		【特別会計】		
科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減(△)	
1. 基金収入	390,000	480,000	△ 90,000	
(1) 基金収入	390,000	480,000	△ 90,000	
2. 寄付金	15,000,000	14,647,200	352,800	
(1) 指定基金	15,000,000	14,647,200	352,800	
3. 一般会計より繰入	0	0	0	
小計	15,390,000	15,127,200	262,800	
合計	21,290,000	21,794,000	△ 504,000	
支出の部		【一般会計】		
科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減(△)	
1. 事務費	3,940,000	4,286,800	△ 346,800	
(1) 通信料	462,000	462,000	0	
(2) 旅費	350,000	796,000	△ 446,000	
(3) 消耗品	150,000	80,000	70,000	
(4) 印刷費	250,000	150,000	100,000	
(5) 什器	30,000	30,000	0	
(6) 人件費	2,200,000	2,200,000	0	
(7) 会議費	80,000	120,000	△ 40,000	
(8) 賃借料	268,800	268,800	0	
(9) 雑費	59,200	50,000	9,200	
(10) 委員会費	50,000	100,000	△ 50,000	
(11) 渉外費	40,000	30,000	10,000	
2. 事業費	730,000	1,150,000	△ 420,000	
(1) 講習会費	150,000	300,000	△ 150,000	
(2) 研究会費	130,000	350,000	△ 220,000	
(3) 大会費	450,000	500,000	△ 50,000	
3. 団体加盟費	30,000	30,000	0	
(1) 加入費	30,000	30,000	0	
4. 積立金	500,000	500,000	0	
5. 予備費	200,000	200,000	0	
6. 特別会計に繰入	0	0	0	
7. 次年度へ繰越	500,000	500,000	0	
小計	5,900,000	6,666,800	△ 766,800	
支出の部		【特別会計】		
科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減(△)	
1. 事務費	3,910,000	3,937,200	△ 27,200	
(1) 旅費	346,800	334,000	12,800	
(2) 賃借料	3,130,000	3,180,000	△ 50,000	
(3) 賃借料	403,200	403,200	0	
(4) 委員会費	30,000	20,000	290,000	
2. 助成事業費	7,480,000	7,190,000	290,000	
(1) 学校体育助成事業費	7,480,000	7,190,000	290,000	
1) 研究学助成費	5,180,000	5,090,000	90,000	
ア) 研究学助成費	3,290,000	3,290,000	0	
イ) 研究調査助成費	390,000	300,000	90,000	
ウ) 全国大会研究調査助成費	1,500,000	1,500,000	0	
2) 研究紀要作成費	700,000	700,000	0	
ア) 「学校体育研究」作成費	700,000	700,000	0	
3) 優良校・功労者表彰費	1,600,000	1,400,000	200,000	
3. 基本財産繰入	4,000,000	4,000,000	0	
小計	15,390,000	15,127,200	262,800	
合計	21,290,000	21,794,000	△ 504,000	

昭和54年度保健体育優良校・ 体育功労者表彰要項（抜粋）

本年度の表彰要項は、己に全国都道府県に発送しました。それぞれ推せん委員会において、候補者の選定を進められていると存じますが、改めて要項の抜粋を記していっそうのご協力をお願いします。

記

1. 表彰式 11月21日(水) 全国学校体育研究大会開会式に続いて実施。(東京都、立正佼正会「普門館」にて)
2. 推せんの限度
 - (1) 優良校 各都道府県3校まで、但し東京都、特に希望する政令都市をもつ道府県は4校まで。
 - (2) 功労者 各都道府県3名まで、但し東京都6名、特に希望する政令都市をもつ道府県は4名まで。
3. 推せんの手続き
 - (1) 各都道府県ごとに推せん委員会(10名以内)をつくり、候補者を決定する。
 - (2) 7月10日(火)までに、各推せん理由書および推せん委員会名簿・推せん一覧を学体連事務局宛送付する。(所定用紙使用)
万一、期限内に送付できない場合は、所定の内容により文書で連絡する。
 - (3) 表彰校・表彰者の決定および通知
9月4日(火)までに、中央審査委員会において決定し、当該推せん委員会に通知する。
4. 優良校として表彰が決定した学校の提出を要する事項
 - (1) 保健体育に関する研究のうち、次の研究内容を400字詰原稿用紙5枚以内にまとめて10月10日(水)までに学体連事務局宛提出する。
①研究学校名、②研究者氏名、③研究題目、④研究目的、⑤研究対象・人員、⑥研究方法、⑦研究内容、⑧結果の処理および活用、⑨結果の反省
 - (2) スポーツテスト(体力診断テスト、運動能力テスト)を実施して、その結果を10月10日(水)までに送付する。

第18回全国学校体育研究大会近し

理事長 重田 一

学校体育の研究を推進したくても金がない。金は仮にあっても組織が十分でないなどの理由で、日本学校体育研究連合会(学体連)本部の努力も及ばず、全国大会を引き受けてくれる都道府県がないままに経過して来た。昨年8月、どうにもならない。東京でやるより仕方がないと判断して、都教委にも然るべくお願いした。学体連、都学校体育研究連合会でもこのことが承認され、高校は関東ブロックの研究大会が東京で開かれることになっているので、全国大会のなかに包含されて開催されることを関東や都の高校保健体育研究会で承認してもらった。

「心身の健康をめざして」を主題に、昭和54年11月21日(水)の初日は、立正佼正会の普門館(5,000人入るホール)開会式、保健体育優良校・功労者の表彰・講話・講演・シンポジウム……講師は山川岩之助筑波大学教授、小野清子元オリンピック体操選手、竹田定雄全国PTA連合会会長、沼館定康東京都小学校体育研究会会長、野沢要助東京女子体育大学教授・理事長の5名。「学校体育の課題……強健な心身を育てるために」。司会は学体連理事長 重田 一。講師とともに、参加の先生方からの活発な質問や意見の開陳が期待される。

2日目は、幼稚園、小・中・高校、養護学校等別に会場を設け、それぞれ独自の研究発表や研究協議をすることになっている。参加申込、宿泊申込は、道府県ごとにとりまとめ7月31日までに申込む。夏休みに入る前1日も早く要項が各道府県に届くようにと願いながら、文部省からこれでよしといてくるのを待っている。

新しい学習指導要領を、それぞれの学校段階でどのように消化して行くのがよいか、児童生徒、地域、学校そのものの実態に応じて、どのようにするのが最も適切なのかを考え、そのヒントを得られたら、この大会の意義は十分にあったと言ってよいであろう。

54.6.19(火)

【 特 報 】

(財)日本教育研究連合会(理事長 平塚益徳)の昭和54年度研究助成校として、本会より推せんした次の学校が決定しました。

今後の研究成果を期待して、ここにその栄誉をお知らせします。

○東京都港区立桜川小学校(校長 福田 昇)

○研究テーマ

「根気強さとたくましさを育てる体育指導の工夫」

○研究助成金 37万円

本年度全国学校体育指導者 講習会について

本年度の事業計画に示した標記講習会は、教育機器の活用を主題として予定しましたが、たまたま筑波大学教育機器センターにおいて、下記のとおり教育工学講座実施要項が発表されました。

国会としては、全国大学体育連合とともに、この講座を協賛して全国に紹介いたし、国会単独による講習会のみあわせました。以下要項の抜粋を記して紹介します。

記

教育工学講座「教授学習の改善を図る 教育工学的手法の活用」実施要項 — コンピューターの新しい教育利用の展開 —

1. 目 的

科学技術の進展に裏付けられて発展してきた教育工学的手法の利用活用に基づいて教育の改善、教授の改善を進める動きは広く全国に普及し定着してきている。そして更に、昭和53年度の文部省の「教材設置基準の改訂」にともなってその有効利用、高度利用のあり方を追求する状況が全国の教育界に強まってきている。

コンピュータは、マイクロコンピュータ、ホームコンピュータという形で、中学生や高校生が自由に使いこなせる程の安価で使い易い、しかもかなり機能の高いものに発展してきており、1980年代の始めには、教育へのコンピュータ利用の急速な普及、そして身近なコンピュータ利用の教育システムへの発展で、新しい時期、局面を作り出すものと言われている。

それらは、マイクロコンピュータをベースに、「教師を支援するコンピュータ」、「教師の機能を拡充するコンピュータ」、「教える・学ぶコンピュータ」システムとして、コンピュータによる教材（グラフィック教材、アニメーション教材、作曲、カラー教材など）の作成、授業の補助、教育評価データの作成など、多様な利用が手軽におこなえるようになる。幸いに、筑波大学は、教育実践に活用利用しているマイクロコンピュータ、ミニコンピュータをベースにしたコンピュータ利用の教育システムを各種、小学校から大学（竹園東小、常盤中、小山台高、筑波大）まで所有している。

このような動向をふまえて、本講座は、筑波大学公開講座（現職教育講座）の一環として、「コンピュータの新しい教育利用の展開」について、初歩の段階から理論的基礎の講義の上に立って、必要な技法の実習を徹底的に行い、将来を見通した教育の発展に寄与しうる人材の育成を目指すものである。

2. 主 催 筑波大学教育機器センター

3. 実施会場 筑波大学教育機器センター

〒300-31 茨城県新治郡桜村天王台1丁目1-1

（常磐線土浦駅からバスで30分、筑波大西又は南下車）

4. 実施期間

昭和54年11月26日(月)～昭和54年11月30日(金)まで(32時間)

5. 申込期限及び申込先

- (1) 申込期限 昭和54年10月13日(土)まで(必着)
- (2) 申込先 筑波大学学務部学務第二課(公関係)
〒300-31 茨城県新治郡桜村天王台1丁目1-1
TEL 0298-53-2210・2211

6. 募集人員 約30名

7. 受講資格

小学校、中学校、高等学校、大学の教員及びその他教育機関の関係者

8. 受講者の選定

申込者が多数の場合は、申込順位及び各都道府県別の申込人数などを考慮して選考する。

9. 受講手続

参加申込書(別紙様式)によること。

10. 受講経費

- (1) 講習料 1,500円(受講決定通知書により、指定された日までに納入すること。)
- (2) 諸材料費、その他必要経費は受講者各自が負担することがある。
(この場合は、開講日当日納入すること。)
- (3) 旅費及び滞在費は、受講者負担とする。

11. 受講者の集合日時及び場所

受講者は、下記日時に集合し、受講許可書を提示すること。

11月26日(月) 午前9時 筑波大学教育機器センター

12. 宿 泊

宿泊を希望する者は、筑波学都資金財団「筑波研修センター」に宿泊できる。

〒300-31 茨城県新治郡桜村天久保1丁目13-5

TEL 0298-51-5152 (会場までバス10分)

(1) 宿泊室及び宿泊料

シングルルーム 11,500円 $\left\{ \begin{array}{l} 11月25日(日)「夕」\sim 11月30日(金)「朝」 \\ 5泊6日 1泊2,300円 \end{array} \right.$

(2) 食事は各自研修センター食堂を利用すること。(昼食は大学の食堂が利用できる。)

朝食 500円、夕食 600円～800円

(3) 申し込みは、先着順に受けるが、申し込みが多数の場合は調整する。

(4) 宿泊料は、受講許可を受けた後、各自、研修センターへ前納すること。

評 議 員 一 覧

都道府県名	氏 名	勤 務 先 職 名
東 京	沼 舘 定 康	世田谷区立砧小学校長
神 奈 川	高 橋 信 勝	県立茅ヶ崎北陵高等学校教諭
"	斉 藤 正 三	神奈川県教育庁体育課(指導主事)
千 葉	石 川 恒 雄	県教育庁体育課学校体育係長
埼 玉	前 田 耕 平	県立浦和高等学校長
群 馬	福 島 広 司	県立中之条高等学校長
栃 木	堀 内 肖 吉	県立大田原高等学校長
茨 城	海老原 利 彦	県教育委員会体育課学校体育係長
山 梨	小石沢 正	塩山市立塩山中学校長
長 野	前 沢 久 文	中野市平野小学校長
新 潟	川 井 定 雄	長岡市立山本中学校長
石 川	羽 柴 清 信	金沢市立額小学校長
福 井	川 上 正 博	武生第一中学校長
岐 阜	横 井 宣 生	県立高津高等学校長
静 岡	杉 山 繁	静岡市立長田西中学校長
愛 知	松 本 昱 郎	春日井市立味美小学校長
三 重	小 畑 秀 久	嬉野町立嬉野中学校長
滋 賀	横 田 證 真	五個荘町立五個荘小学校長
京 都	村 井 喜 一	京都市立修道小学校長
大 阪	平 石 亮 三	府立北野高等学校教諭
"	尾 崎 弘 明	府立鳳高等学校長
兵 庫	山 田 忠 一	明石市立大久保中学校長
"	沢 村 太 郎	兵庫県教委体育保健課学校体育係長
奈 良	土 谷 正 規	奈良女子大学文学部附属小学校教諭
和 歌 山	加 藤 晃	和歌山市立有功小学校教頭
島 根	宗 近 秀 房	島根県教育庁保健体育課長
岡 山	岡 田 政 敏	県立岡山南高等学校長
広 島	広 川 義 信	皆実高等学校長
山 口	藤 沢 菊 治	山口県教育委員会保健体育課長
徳 島	松 浦 道 雄	徳島市徳島中学校長

都道府県名	氏 名	勤 務 先 職 名
香 川	光 藤 芳 夫	県立高松高等学校長
愛 媛	藤 原 建 樹	西条市立南中学校長
高 知	前 田 幹 夫	高知大学教育学部教授
福 岡	大 石 英 幸	県立城南高等学校教諭
〃	森 武 彦	福岡市立美和台小学校長
佐 賀	鶴 田 松 二	白石町立白石中学校長
長 崎	藤 田 茂 幸	長崎県教育委員会体育保健課長
熊 本	鶴 田 英 基	熊本市立帯山中学校長
宮 崎	濱 田 宣 弘	県立宮崎南高等学校長
鹿 児 島	北之園 達 之	鹿児島市立鹿児島女子高等学校長
沖 縄	知 念 清	中城村立津覇小学校長
北 海 道	川 田 正 徳	札幌静修高等学校長
〃	笈 川 定 男	札幌市立清田中学校長
青 森	新 岡 精 弥	県立青森西高等学校長
岩 手	坂 本 弘 泰	県立雫石高等学校長
宮 城	洞 口 六 夫	宮城教育大学助教授
秋 田	広 島 正 比 古	秋田市立外旭川小学校長
山 形	河 田 利 夫	県立天童高等学校長
福 島	遠 藤 辰 雄	福島大学教育学部教授

♪ 大石会長近況紹介 ♪

わが大石会長は、去る4月1日付をもって、筑波大学副学長を退官されました。

先生は卓越した識見と旺盛な活動力をもって、多大の業績を残し、各方面から高く評価されてきたことはいまでもなく、その退官を惜しむ声が相応じ、筑波大学はもとより、文部省、茗溪会、全国大学体育連合、学体連等の関係者の発起により、去る5月20日、東京会館において、広く各界各層の代表者150名余が参集、大石会長ご夫妻を囲んで、盛大な歓送の会が開催されました。

席上、あいさつや祝辞に立たれた方々は、異口同音に、先生の人柄と功労に対する讃辞が寄せられ、同時に今後の新しい発展を期待する声は、万場の参会者一同の胸に残りました。

はたせるかな、このたび6月16日付発令で、国立特殊教育総合研究所長の要職に就任されました。いよいよ新しい分野でのご活躍を祈ってやみません。

なお、先生は筑波大学名誉教授となられたことも付記いたします。(事務局)

100万㎡の敷地内に点在する各種スポーツ施設、宿泊研修室棟
基礎トレーニングに、サーキットトレーニングに最適な……

ユースカントリー

高萩大心苑

オリエンテーション！ 公立高・私立中学・高校多数のご利用をいただいております。

合同合宿！ 校内全クラブの合同合宿のご希望が増えております。

■体育・文化系すべての合宿に最適！

宿泊施設 104室・650名収容、研修室13室

体育施設 球技場3面、野球場1面、400mトラック

プール(25m)、体育館3棟、洋弓場、公認オリエンテリングコース
トリムコース、トリムパーク、テニスコート(オールウェザー6面クレール4面)

キャンプ場、キャンプファイヤー場3面

クラフト工房(陶芸、七宝焼、染焼)

用具設備 レスリングマット1面、ウェイト用具一式、フェンシング審判機5台他

系列施設 ボウリング場(36レーン)50m公認プール

幹旋 市営野球場、体育館

高体連合同合宿

S53.12.24~30

全国高体連

レスリング部合宿

S54.3.30~4.2

東京都高体連

フェンシング部合宿



●お問合せお申込みは……

東京から150分
●茨城県高萩市

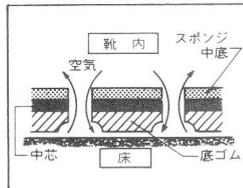
大心苑東京営業本部

〒100 東京都千代田区丸の内3-3-1新東京ビル623号
☎03(212)7908・(211)5769

～ 斯界の待望に応え、 絶讃をあびて遂に登場した～

呼吸シューズ

- 実公報 昭53-40340号
- 商公告 昭54-14325号
- 意 願 3895号



(体育館用・
上げき用)

(サイズ)
14.0~27.0

(カラー)
青赤緑黄白

3つのドキュメント

- 靴底に絶えず新鮮な空気の流れる …………… 呼吸シューズ
- 運動の度に吸気、排気を忠実に実行する …………… 呼吸シューズ
- 靴底に輝かしい光のさし込む…………… 呼吸シューズ

(財) 日本学校体育研究連合会賛助会員

日本教育シューズ協議会

学 術 部



着る身になって良い品づくり

コロンバイン®

ス ポ ー ツ ウ ェ ア

(財)日本学校体育研究連合会特別賛助会員

児島株式会社

倉敷市児島小川2丁目4番60号 TEL(0864) 72-2830(代表)

営業所 (名古屋・東京・大宮・盛岡・札幌)

(財)日本学校体育研究連合会特別賛助会員

明石被服興業株式会社

本 社	〒 711	岡山県倉敷市児島田の口 1-3-44	(0864)77-7701
東 京 支 店	〒 103	東京都中央区東日本橋 1-4-10	(03) 861-1917
福 岡 営 業 所	〒 812	福岡市博多区豊 2 丁目	(092)451-6920
宇 部 営 業 所	〒 759-02	山口県宇部市厚南区際波	(0836)41-7311



準教材としての体育衣料 (*Yachtis*® スポーツウェア)



真面目な学生服 **富士ヨット学生服** 女性服



スクールカッターシャツ, 開衿シャツ, ブラウス, その他布帛

加盟分担金について

① 本年度納入のお願い

例年どおり、本年度加盟分担金を下記によりご納入いただきたく、ご協力のほどお願いいたします。

1. 分担金の基準（年額）

- | | |
|---------------------------|-----|
| (1) 人口600万人以上の都道府県 | 3万円 |
| (2) // 300万人～600万人以内の都道府県 | 2万円 |
| (3) // 300万人以下の都道府県 | 1万円 |

2. 納入期限 本年10月末まで

3. 納入方法（銀行振込）

- (1) 振込銀行 埼玉銀行五反田支店
- (2) 口座番号 1298
- (3) 振込宛名 (財)日本学校体育研究連合会
会長 大石三四郎

② 昭和55年度以降の加盟分担金について

本連合会の分担金は創設当初から現行の金額のまま今日に至りました。別稿記載の去る3月27日開催の全国評議員・理事会において、昭和55年度より増額することが承認されました。

本部におきましても、さらに常務理事会で検討した結果、増額の幅を現行の2倍にとどめることに決定しました。

各加盟都道府県におきましては、来年度予算編成にあたり、このことをご承知いただき、対処されるようあらかじめお願いいたします。

編 集 後 記

- うっとおしい梅雨の季節となりました。でも雨に濡れた代々木の森の緑は一際色濃く、仕事に疲れた眼を慰めてくれます。
- 本年度第1回の会報第4号を発行するはこびとなりました。
本号は、本年度の学体連事業計画を中心として、その活動に対し、各方面のご理解とご協力を願う意味でまとめました。限られた紙数のため意を尽し得ませんがご了承下さい。
なお、昨年各地区よりご推せんいただいた評議員名簿を掲載しましたが、本年3月末現在のもので、その後の異動などあったと存じますがご了承願います。
- 本年度の会報発行は、年2回を予定しています。会報についてのお気付のことやご意見、ご要望を遠慮なくお申出ください。できるだけ参考にさせていただきます。
- 事務局は、本年度の体育優良校・体育功労者表彰候補の推せん書の受付事務が始まり、9月に予定されている中央審査委員会に備えています。おわりに、全国加盟団体のよりご発展と会員各位のご健斗をお祈りいたします。

（事務局 小碓記）